



同窓会会長挨拶

大久保 誠之（せいし）第 71 回卒業

令和 5 年はコロナの感染法上の分類が変更となり国内ではようやく以前の生活を取り戻しつつあります。同窓会の活動も少しずつ活発化してきて 14 の支部から総会、懇親会のご招待を頂きました。それぞれの場所で楽しく懇談させて頂きました。なかでも、八千代町川西支部のそば会、西豊田支部の猪鍋会は、10 年以上の伝統があり、4 年ぶりの開催と相まって、八千代町長も参加され多いに盛り上がりしました。

役員会や総会も通常通り開催でき、総会での講演は、通称ジャイカのインフラ技術業務部長の松本勝男氏（84 回卒）に「今の国際情勢と日本の途上国支援」という演題でお願いしました。世界の中での日本の役割と、リアルな国際情勢を聴く事が出来ました。

また 130 周年記念事業に向けて、準備委員会も開設しました。私見ですが、もう一度為桜学園の名に恥じないような桜を校内に咲かせたいと思っています。もちろん学校の要望等校内全体のグランドデザインが出来ての話ですが、校門を入ると桜があり、校舎から爛漫の桜が見える。そんな風景をもう一度見たいものです。

付属中学も 3 学年揃いますし、新たに注目される学校に進化する事と、同窓会の益々の発展を祈念しましてご挨拶と致します。